

---

# オープンソースの上手な活用方法

株式会社びぎねっと  
代表取締役社長兼CEO

宮原 徹

tmiyahar@begi.net

**Begi.net**

# 本日のアジェンダ

---

- 会津若松市のオープンオフィス導入事例
  - 導入によって分かったこと
  - 導入のためのコツ
- オープンソース活用の課題
  - OSSは品質が低いか？
  - OSSは使いにくいのか？
  - OSSはサポートが悪いのか？
- OSSを活用するために

---

# 会津若松市の オープンオフィス導入事例

# 会津若松市の例

- 5年間で840台の入れ替えを実施し、オープンオフィスに逐次入れ替え
- コスト削減効果1500万円程度を見込む
  - 5年以上経過することでさらにコスト削減
- 研修およびサポートは市職員が実施
  - 人件費以外のコストは発生していない
  - 研修はeラーニング+講習2.5時間
  - サポート対応は4.5ヶ月で31件 平均1時間10分

# 研修後の職員の方の反応

- オープンオフィスの操作はできるか？

出来る	139	74%
出来ない	4	2%
どちらとも言えない	45	24%
無回答	1	1%

- オープンオフィスへの切り替えに不安は？

無い	64	34%
有る	93	49%
無回答	32	17%

# 不安に感じたこと

---

- これまでのソフトとの操作や言葉の違い
- 慣れるまで時間がかかりそう
- 既存の文書の変換が大変
- 外部とのやり取りへの不安(国や県など)
- 身近に教えてくれる人がいて欲しい

# 市立学校への導入

---

- 小学校2校、中学校1校、102台へオープンオフィスを導入
- オフィスソフトの利用率が低かったため、あまり問題が起きず
- 今後、順次オープンオフィスへ切り替えを実施

# 互換性への対応

- MS Office文書も読み書き可能
  - 表示などの再現性は100%ではない
  - マクロなどは互換性が低いので、必要に応じてMS Officeと使い分ける
- 共通文書の活用
  - 組織全体で利用する共通文書からODF形式に変換する
- 機能不足は許容する
  - 形式的な○×表比較ではなく、実質的な判断



# なぜオープンオフィスに切り替えるか

- コスト削減
- 国際標準規格であるODFへの統一
  - ODF形式はISO/IEC26300
  - これまでもバージョン間互換性に苦しめられた
- 公開文書を誰でも(場合によっては無償で)正しく開ける
  - 誰でも有償ソフトを購入できるわけではない

# 移行へのコツ

- 移行は徐々に行う
- ドキュメントはODF形式を標準に
- 必要になったものからODF形式に変換
- 移行期間を明確に定める
- 人的コストを抑えないとコスト削減にならない
- 相互扶助を重視
- テストユーザーは小集団密集隊形
- サポートは迅速に

# 事例の分析

- 互換性は運用や考え方次第
  - MS Officeでもバージョン間の非互換性はある
  - 閲覧のみの文書はPDFが標準になりつつある
  - 最終的にはソフトの互換性より慣れの問題
  - 不足しているのはむしろITリテラシーか？
- コスト削減は運用次第
  - 技術的なサポートよりも使い方のサポート
  - サポートの階層化が必要
    - サポート担当→パワーユーザー→一般ユーザー

---

# オープンソース活用の課題

# OSSへのよくあるご意見

---

OSS懐疑派の方からよく頂くご意見

- OSSは品質が低い
- OSSは使いにくい
- OSSはサポートが悪い

これらのご意見を第3者的な立場で検証

# OSSは品質が低い

- 「ソフトウェアの品質」とは？
  - バグが少ないこと？
  - ISO/IEC9126-1:2001では「機能性/信頼性/使用性/効率性/保守性/移植性」
- OSSは品質が高いか？ 低いかな？
  - 高い派: Peer Reviewと迅速な修正
  - 低い派: 組織だっていないコミュニティ開発
  - どちらにしろ、主観論でしかない
  - 定量化が困難で、商用含めて品質測定などが行われた例が少なく、比較できない

# OSSは使いにくい

- OSSは機能性重視
  - UNIX的な文化で育ってきたから？
- OSSは使用性が低い
  - 分かる人にだけ分かればいい
  - ユーザビリティ向上はコストが高い
- OSSは使いやすいか？ 使いにくいか？
  - 使いやすい派：シンプルなのが良い
  - 使いにくい派：もっとフレンドリーに
  - どちらにしろ、主観論でしかない

# OSSはサポートが悪い

- OSSのサポートはコミュニティ中心
  - MLやWebフォーラム、Wiki、ブログなどCGM(Consumer Generated Media)な世界
- OSSの商用サポートは少ない
  - 商用サポート自体は多数存在
  - お金を出せばソースコードレベルサポートも受けられる
  - でも日本人はサービスにお金を払わないから
- OSSはサポートが良いか？悪いか？
  - 良い派:とりあえずググれ
  - 悪い派:ソフトがタダなんだからサポートに高いカネは払えない。安くサポートしろ。
  - 結局お金の問題なのでは？



---

OSSを活用するために

# 最近のOSS活用状況

- サーバーでのOSS利用は珍しいことではなくなった
  - Webサーバー、メールサーバー、ファイルサーバー、データベース
  - Webアプリケーションサーバー、CMS、SNS
- 品質には満足している
- 使い方には慣れた
- サポートは要らない
  - CentOSを利用するケースが急増

# OSSを活用するために

- OSSの品質は高い
  - あくまで主観ですが
  - よくある使い方をしている限り問題はない
- OSSは使いにくい、けど・・・
  - 機能を満たしていないわけではない
  - 結局は慣れの問題
  - 運用管理担当者のスキルに大きく左右される
- OSSのサポート
  - サポート要求レベルの見極め
  - 目的志向で考えるならクラウドか？